

進路だより

令和8年7月3日

岐阜県立恵那特別支援学校

進路支援部 No. 1

「進路だより」では、小学部・中学部・高等部それぞれの段階における「自立と社会参加」に向けて力をつけたり、卒業後の生活を視野に入れたりするための学習や取組についてお知らせしていきます。今回は、中学部・高等部の作業学習や実習等について紹介します。

作業学習

中学部・高等部の教育課程(知的障がい)には、「作業学習」という授業があります。作業学習では、「働く人になる」ことを目標とし、社会参加を見据えた様々な力を付けていくとともに、お客様のものに届くことを意識しながら一つ一つの製品を丁寧に製作しています。進路選択の際には、こうした作業学習での経験が大きな土台となっていくため、小さな積み重ねを大切にしています。

高等部

窯業班



木工班



工芸班



軽作業班



クリーン
サービス班



縫製班



中学部

紙工班



陶芸班



クラフト班



今年度から、高等部では上記の各作業班の班長が集まって、班長会を行っています。普段自分の班のことは知らない生徒たちが、他の班の取組について知ったり、交流することで自分の姿を振り返ったりし、交流した学びを自分の班に還元することを目的としています。初回は、新入生が入ってきた作業班の様子や、作業班での悩み等を話し合いました。新入生へ教えるときに気を付けていることは、「言葉遣いに気を付けている。」「困っている様子があったら声を掛けるようにしている。」「言葉だけでなく、一緒にやるようにしている。」等と答え、自分が今行っていることを振り返りながら意見交流ができました。また、困っていることを出し合い、お互いに仲間の悩みを受けとめ、「自分だったらこうするよ。」とアドバイスする姿もみられました。

ロックビレッジバザールにお越しください！！

今年度もロックビレッジバザールを行います。次回、校内での販売は夏休み前最終日(7月17日)です。生徒たちの成長が表れた製品を、ぜひ見にいらしてください。それぞれ時期が近くなりましたらホームページやすぐるにて詳細を掲載します。

また、高等部各作業班の製品紹介や、昨年度の高等部卒業生の進路先一覧、過去4年間の現場実習先一覧等の進路に関わる情報を、当校ホームページの進路情報欄に掲載していきます。ぜひご覧ください。

【恵那特別支援学校 HP】

URL : <https://school.gifu-net.ed.jp/ena-sns/>

学校HP QRコード →
スマホの読み取りカメラから
アクセスできます。



実習等について

中学部と高等部では、日頃からの作業学習に取り組むだけでなく、より「働くこと」を意識した時間割のもと校内実習を行ったり、進路決定に向けて、実際に企業・福祉事業所等で現場実習を行ったりしています。今年度の取組の様子や、生徒の声をお伝えします。

中学部

◇作業学習集中期間（6月3日～5日）

- ・所属している作業班で行います。
 - ・通常は火・木曜日の2時間ずつですが、集中期間中は1時間目から6時間目まで作業学習です。
- 【生徒の声～作業学習集中期間を終えて～】
- ・丁寧に作るという目標を達成でき、掃除までやりきれてよかった。
 - ・線からはみ出さないように切ったり、集中してラッピングをしたりできた。



高等部

◇1年生 校内作業実習（6月1日～12日）

◇2年生 校内作業実習（6月1日～5日）・現場実習（8日～12日）

◇3年生 現場実習（6月1日～12日）

【校内作業実習】

- ・地域の会社からいただいた部品の組立て等の仕事に学校内で取り組みます。
- ・普段の作業班とは別のグループで、1日作業を行う経験をします。



【生徒の声～校内作業実習を終えて～】

- ・1週目はミスが多く出てしまったが、2週目にミスなくできるようになり、よかった。
- ・作業をしているときに、時間の確認を忘れてしまった。次は時間をみて行動したい。
- ・無駄な話をしてしまうことが多かった。授業中から、無駄な話をしないようにしたい。

【現場実習】

- ・卒業後に就職や利用を考えている企業や事業所に実際に通い、実習を行います。
- ・社会人としての生活リズムをつくっていく上で大切なことについても学んでいきます。



【生徒の声～現場実習を終えて～】

- ・自分からコミュニケーションをとり、分からないことをすぐに聞くことができた。
- ・コーヒーを届けたお客様に「ありがとう。」と言われて、嬉しかった。
- ・すべきことが終わったら、他に何かすることはないか自分から聞いて行動していきたい。

～進路に関する情報 Part①～

○高等部卒業後の代表的な進路選択について

- ①一般就労：企業の障がい者雇用枠での雇用
- ②就労継続支援A型：雇用契約を結び、働くスキルを身に付けるための訓練を行う。
- ③就労継続支援B型：障がいや体調に合わせた支援を受けながら働く習慣を身に付ける。
- ④生活介護：日中の生活支援を受け、自立や社会参加を目指す。

○高等部3年生の今後の進路の流れ

1回目の現場実習の評価をもとに進路選択をする。

→一般・A型：ハローワークで求職者登録を行う。
生活介護・グループホーム・短期入所（ショートステイ）：社会福祉課で障害区分判定のための認定調査を行う。

→進路先となる2回目の実習先を確定する。